

3.5 形容名詞 と 動名詞

^{けいようめいし}形容名詞Adjectival Noun と ^{どうめいし}動名詞 Verbal Noun

^{しゃくよう}「借用」 borrowing : 外国語から語を借りて、^{とうがい}当該言語の語とすること。

3.5.1 英語はフランス語からの^{しゃくようご}借用語 :

1066 年 イギリスがノルマン人 (フランスのノルマンディー地方から) される

現代英語の語彙 フランス語よりの借用 36% 英語本来の語彙 19%

ラテン語よりの借用 15% ギリシャ語よりの借用 13%

e.g. ox (牡牛), cow (牝牛), calf (子牛), sheep (羊), swine (豚), boar(猪), deer (鹿)

→ 料理関係 仏語由来

beef(牛肉), veal (子牛肉), mutton (羊肉), pork (豚肉), bacon (ベーコン),
venison (鹿肉)

3.5.2 日本語は中国語・英語からの^{しゃくようご}借用語

↓ ↓
漢語 (かngo) loan word

Sino-Japanese word

抽象語・高級語彙

中国語 ^{こりつご}孤立語 (isolating language) 語の形態が文法的カテゴリーにより無変化

↓ 借用

日本語 ^{こくご}膠着語 (agglutinative language)

文法的カテゴリーが^{ごかん}語幹(stem)に^{せつじ}接辞(affix)が^{ふか}付加されることにより表示される

The strategies of predicate-borrowing from isolating language Chinese to agglutinative language Japanese.

異なる「類型」(typology)の言語間の述語の借用はいかに行われるか？

中国語 (N) 増加 zengjia 日本語 (N)増加
(V) 増加 zengjia (V)増加 +する

動名詞 ^{けい どう し}軽動詞

Verbal Noun Light Verb

英語では、同形だがアクセントの位置が異なる Cf. Increase(N) inCREASE(V)

(A) 頻繁 pinfan

(N) 頻繁^{ひんばん}

(AN) 頻繁 + だ

形容名詞^{れんじ} 連辞

Adjectival Noun Copula

アクセントの位置に注意,動詞用法は第二音節に強勢アクセント

Cf. FREquent(adj)

freQUENT (v) 頻繁に行く、
よく一緒にいる

conDUCT (行動する) → CONduct (行動)

proGRESS (前進する) → PROGress (前進)

inCREASE (増加する) → inCREASE (増加)

3..6 形態論の仕事

3.6.1 レキシコン (Lexicon)

母語話者が頭脳の中に持っている「心的辞書」(mental lexicon)

3.6.2 単純語(simplex) vs 複合語(complex)

a. 派生(derivation) 語幹(stem) に接辞(affix)が付加される

b. 複合(compounding) 語と語が複合

缶切り、青写真、冷戦、飲み水、流れ星

can opener, blueprint, cold war, drinking water, falling star

食べ切りサイズ、切り倒す、立ち上がる、積み重ねる

c. 転換 (conversion) 形態変化無しで品詞だけを変える操作

名詞⇔動詞 to broom, to bus, to party, shampoo, button

形容詞→動詞 to clean, to warm, to calm, to empty, to better

形容詞→名詞 basic, right and wrong, essential, valuable

d. 屈折(inflection) 文法範疇 Grammatical Categories

(名詞に関わる文法範疇：人称 person、数 number、性 gender、
格 case、定・不 定 definite/indefinite、

動詞に関わる文法範疇：voice, aspect, tense, modality)

等に基づく語形変化

3.7 規則性の高い語形成

番外：学生用？

3.7.1 複合 (Compounding)

1) 「二次複合語」(動詞由来複合語)

多数派： **直接目的語**と動詞の組み合わせ

いとまごい、麦踏み、腕くらべ、金儲け、あら探し、魚釣り、人殺し、値上げ

sightseeing, bike riding, strikebreaking, leave-taking, fault-finding, coal-mining

読書、乾杯、出席、欠席、充電、謳歌、着手、結婚、出版、注意、提議、動員

2) 複合動詞(Compound Verb) [動詞+動詞]型動詞

日本語・中国語

複合動詞を形成する豊富な体系をもつ

英語

複合動詞は存在しない。

接頭辞をつけた派生動詞はある。

e.g. over- (～過ぎる), re- (～直す), un-, dis-, mis-, pre-, co-, inter-,
trans-, out-

問題 1：次の日本語の複合動詞文を英訳すると…

1. 私はコーヒーを飲み過ぎた。

→I drank too much coffee

*I overdrank coffee

2. 私は甘いものを食べ過ぎた。

→I ate too many sweets

* I overate sweets

3. 私は論文を書き直した。

→I rewrote my essay

3) 日本語の複合動詞

「他動性調和の法則」(影山 1993『文法と語形成』ひつじ書房)

次の3種類の「項構造」(argument structure)において、異なるタイプの項構造をもつ動詞と動詞は、複合できない。

a. 他動詞 : (x, y) 押す、開^あけ^る、履く、つぶす、叩く、壊す

b. 非能格自動詞: (x) 走る、飛ぶ、しゃべる、

c. 非対格自動詞: (y) 起こる、降る、開^あく、つぶれる、壊れる

x, y はともに「変項」(variable)を表し、x は動詞句の外にあるという意味で「外項」(external argument)、y は動詞句の内にあるという意味で「内項」(internal argument)と呼ばれる。

他動詞＋他動詞 最も多いタイプ

殴り殺す(*殴り死ぬ), 押し開ける(*押し開く), はきつぶす(?はきつぶれる)

叩き壊す(*叩き壊れる),

‘*’ asterisk アステリスク、星印(言語学では、非文法的 ungrammatical の意)

(1) 非対格自動詞＋非対格自動詞

崩れ落ちる、流れ落ちる、舞い落ちる、流れ出る、舞い上がる、鳴り響く

降り積もる、おぼれ死ぬ、焼け死ぬ

外項をとる非能格自動詞と他動詞間の組み合わせ

(2) 非能格自動詞＋非能格自動詞

駆け登る、駆け降りる、滑り降りる、飛び跳ねる、遊び歩く、

走り回る(グラウンドを(経路(path)を表すヲ格で、目的語につく‘対格’(accusative)ではないため、‘走る’も‘回る’も自動詞)

(3) 他動詞＋非能格動詞

嘆き暮らす、連れ帰る、飲み歩く、買いまわる

(4) 非能格自動詞＋他動詞

笑いかける、働きかける、ほほえみかける、なりきる、乗り合わせる、

勝ち取る、泣き落とす、泣きはらす、笑い飛ばす、乗り換える、乗り回す

外項をとる非能格自動詞・他動詞間 vs 外項をとらない非対格自動詞間の組み合わせ

(他動性調和の法則の例外)

(5) 非対格自動詞＋(文法化した grammaticalized) 他動詞

吹き上げる、しゃくり上げる、照りつける、居合わせる、出払う、

溶け始める、咲き続ける、散りだす、渴ききる、苦しみぬく、腐りかける

(6) 他動詞＋非対格自動詞

飲みつぶれる、待ちくたびれる、聞きほれる、積み重なる、結びつく、

吊り下がる、擦り切れる

(7) 非能格自動詞＋非対格自動詞

歩き疲れる、しゃべりくたびれる、泣きぬれる

(8) 非対格自動詞＋非能格自動詞

該当なし

4) 中国語の結果複合動詞の構造

前項述語 (V1)	+	後項述語 (V2)
原因又は先行事象		結果事象
{非能格動詞/非対格動詞/他動詞}		{非対格動詞/形容詞}

→この組み合わせは、日本語では、他動性調和の法則の例外となることに注意。

殴り殺す/撃ち殺す 打死/射死

直接目的語の結果状態を叙述 目的語指向型結果述語 **Object-Oriented Resultative Predicates**

結果述語の典型：英語の結果構文、中国語の結果複合動詞

1. 「履きつぶれる」型

- (10) 张三 骑累 了 那 匹 马。

Zhāngsān qílèi le nà pī mǎ.

張三はその馬に乗って、馬を疲れさせた。

Zhangsan rode that horse tired. (英語では、SVt OC 構文、即ち「結果構文」(Resultatives))

- (11) 他 穿破 了 那 双 鞋。

Tā chuānpò le nà shuāng xié.

彼はその靴を履き、その靴が破れた。(→彼はその靴を履きつぶした。)

He wore those shoes out.

2. 「踊って、いらいらさせる」型

- (12) 小丑 跳烦 了 我。 (Li(1990:189))

Xiǎochǒu tiàofán le wǒ.

ピエロは踊って、私をいらいらさせた。

The clown's dancing irritated me.

- (13) 黛玉 哭走 了 很多 客人。 (Li(1990:189))

Dàiyù kūzǒu le hěnduō kèrén.

黛玉は泣いて、多くのお客さんを逃げかえらせた。

Daiyu's crying drove many customers away.

主語の結果性を叙述 英語にはない。日本語・中国語には、生理・心理現象にみられる。
主語指向型結果述語 Subject-Oriented Resultative Predicates
他動性調和の法則の例外

1. 生理・心理現象を表わす主語指向型結果複合動詞

他 吃膩 了 好东西。

Tā chīnì le hǎodōngxī.

彼はよく旨いものを食べて、ついに飽きてしまった。

He is tired from eating too much good food.

②(15) 我 穿慣 了 这双 鞋。

Wǒ chuānguàn le zhèshuāng xié.

私はこの靴を履き慣れている。

I got used to wearing these pair of shoes.

I feel comfortable in these pair of shoes.

(16) 中国語における生理的・心理的变化を表す主語叙述型結果複合動詞

a. ~累 lei (～疲れる) :

走累 zou-lei (歩き疲れる)、玩累 wan-lei (遊び疲れる)、
讲累 jiang-lei (話し疲れる)、看累 kan-lei (読み疲れる)、
等累 deng-lei (待ちくたびれる)、哭累 ku-lei (泣き疲れる)

b. ~膩 ni (～飽きる) :

吃膩 chi-ni (食べ飽きる)、喝膩 he-ni (飲み飽きる)、玩膩 wan-ni
(遊び飽きる)、听膩 ting-ni (聞き飽きる)、看膩 kan-ni (見飽きる)

c. ~烦 fan (～飽きる、いやになる) :

等烦 deng-fan (待ちくたびれる)、看烦 kan-fan (見飽きる)、听烦 ting-fan (聞き飽
きる)

d. ~惯 guan (慣れる) :

吃惯 chi-guan (食べなれる)、住惯 zhu-guan (住み慣れる)、
用惯 yong-guan (使い慣れる)、听惯 ting-guan (聞きなれる)、
写惯 xie-guan (書き慣れる)、穿惯 chuan-guan (着慣れる)、

e. ~倒 dao (～倒れる) :

跌倒 die-dao (つまづく-倒れる)、病倒 bing-dao (病む-倒れる)、
摔倒 shuai-dao (転ぶ-倒れる)、醉倒 zui-dao (酔う-倒れる)

f. ~会hui (～できる) : 学会xue-hui (学ぶ-できるようになる)

g. ~懂dong (～を理解する) :

看懂 kan-dong (見る-理解する)、听懂 ting-dong (聴く-理解する)

2. 他動詞から「脱使役化 decausativization,」を経た主語指向型結果複合動詞

(17) 他動詞＋非対格自動詞→非対格自動詞：V2 の使役交替による脱使役化

- ～上がる：打ち上がる（「打ち上げる」の使役交替）
- ～下がる：吊り下がる（「吊り下げる」の使役交替）
- ～付く：はり付く（「はり付ける」の使役交替）、
結び付く（「結び付ける」の使役交替）
- ～重なる：積み重なる（「積み重ねる」の使役交替）
- ～替わる：入れ替わる（「入れ替える」の使役交替）
- ～詰まる：煮詰まる（「煮詰める」の使役交替）
- ～合わさる：組み合わせさる（「組み合わせる」の使役交替）
- ～はまる：当てはまる（「当てはめる」の使役交替）

(18) 英語には主語指向型結果述語はない。

- a. I melted the butter to a liquid. バターを液状に溶かした。
- b. *I melted the steel hot. （「私は鋼鉄を溶かして、自分自身の体が熱くなった」が意図された意味）